教育目標『よく学び、よく遊び、思いやりの心を大切にする菅原小の子どもたち』　　令和６年４月１７日

菅原小だより

第２号

枚方市立菅原小学校
校長 牧野　好秀

『勇気（ゆうき）』『やる気（き）』『根気（こんき）』『元気（げんき）』

　校内のチューリップを始め、様々な花々が色鮮やかに咲き、私たちの心を和ませてくれています。

　さて、令和６年度の１学期が始まり、約１週間が過ぎました。子どもたちは、授業中は、しっかりと先生の話を聴き、学習に取り組み、休み時間には、運動場や中庭に出て、ドッジボールなどのボール遊びや鬼ごっこしたり、遊具で遊んだり、縄跳びをしたり、草を摘んだりなどをして過ごしています。また、教室では、読書やおしゃべりなど、子どもたち一人ひとりが、元気に、そして楽しそうに過ごしています。

　新しく入学した１年生も、４月１５日から給食も始まり、少しずつ小学校生活に慣れ始めているようです。朝の挨拶の声も出るようになり、さらに、朝一番の時間から外で元気に遊んでいます。

　子どもたちが、心も身体も元気に学校生活を送ることができるよう、今後も引き続き、「**早寝・早起き・朝ごはん**」等の**生活リズムを大切に**過ごすよう、ご指導いただきますようお願いいたします。

　４月８日に実施した始業式では、今年度も、用紙に書いた「**気**」の漢字を子どもたちに見せ、「大切にしてほしいこと」として、次のような話をしました。

　「目には見えないけれど、子どもたち皆が持っている不思議な力で、「**気**」の文字を使う言葉として、何がありますか？」の質問から始めました。

　多くの子どもたちから「**やる気**」「**ゆう気**」「**こん気**」「**げん気**」などと、積極的に答えてくれました。毎回、質問をしたり、話をしたりすると、返答や拍手などの**元気**ある、とても良い反応があり、本当に嬉しく思っています。

　皆さんは、『挨拶をしっかりするなどの一歩踏み出す「**勇気**」、
自ら進んで取り組む「**やる気**」、あきらめず続ける「**根気**」、そして
何よりも「**元気**」であること』を大切に過ごしてほしいと思います

　始業式の中でも、子どもたちの「良さ」がたくさん見られどんどん伸びる素地を感じ、今後の成長を期待したいと思います。保護者の皆様と共に、力を合わせ進めていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。